事業所名　グループホーム・オアシス

作成日：平成　28年　4月　1日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 ホーム内での看取り件数も増えており、今後も更に多くなってくることが予想される為、看取りに向けた職員研修をはじめ、看取った後のスタッフのメンタルケアに取り組む必要がある。	看取りの事例があった翌月にスタッフのメンタルケアを目的としたカンファレンスを行う。	『デスカンファレンス』の実施 スタッフ1人ひとりの想いを話し合える機会を設け、ケアに関する振り返りや、故人の思い出、楽しかったことや大変だったことを話し合い、共有する。また、公に話しづらいスタッフには個別面談する等の対応をする。	12ヶ月
2	35	○災害対策 ホーム周辺の河川の氾濫した際の避難場所が決まっていない。	ホーム周辺の河川の氾濫に備え、高台の近隣住民との協力体制を構築したい。	運営推進会議の委員である民生委員の方にご相談をして、高台にある宿泊施設へ避難を受け入れてもらえないか打診する。受入可能になった場合は、実際にどのように避難するかを検討し、シュミレーションする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月